

食品安全関係情報(1月25日～2月6日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

1月25日～2月6日 収集件数 (合計102/117件) (前回 1月10日～1月24日)		国際機関 WHO・FAO等 (14/18件)	北米 米国 (8/11件)	カナダ (1/0件)	欧州 EU、EFSA (19/25件)	各国 (21/19件)	大洋州 FSANZ等 (2/2件)	アジア 中国 (7/12件)		各国 (3/12件)	中南米等 各国 (1/0件)	その他 報道、論文等も含む (26/18件)
化学物質 (34/33件)	化学物質・汚染物質 (4件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	食品添加物 (4)	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	
	農薬 (17)	0	4	0	9	2	0	0	0	0	2	
	動物用医薬品 (5)	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2	
	器具・容器包装 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他 (4)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	
微生物・プリオン・自然毒 (38/50件)	細菌 (3件)	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	
	ウイルス (17)	12	0	1	0	1	0	1	0	0	2	
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	プリオン (5)	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	
	植物性自然毒 (2)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	カビ毒(マイコトキシン) (5)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	
	動物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
新食品等 (7/13件)	その他 (4)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	新食品 (1件)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	GMO (4)	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	
	健康食品 (2)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
	アレルギー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ナノテクノロジー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肥料・飼料等 (6/9件)	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	飼料 (6)	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	
その他 (16/12件)	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	表示 (1件)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	放射性物質 (1)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
海外の食中毒 (1/0件)	その他 (14)	0	2	0	3	3	0	3	1	0	2	
	細菌 (1件)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
海外のリコール (0/0件)	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	化学物質 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	微生物 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	異物混入等 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	表示違反 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他 (0/0件)	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(1月25日～2月6日収集分102件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・欧州食品安全機関(EFSA)、フード及びフィードチェーンにおける新興の化学的リスクを特定するための系統的手順に関する技術的報告書を公表

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・フランス衛生監視研究所(InVS)、2012年のフランスにおけるカンピロバクター感染症サーベイランス報告を公表
- ・世界保健機関(WHO)、ヒトの鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルス感染に係るリスク評価書を更新
- ・国際連合食糧農業機関(FAO)、中国南部で検出されたインフルエンザA(H7N9)ウイルスの国境を越えて広がるリスクについて注意喚起
- ・欧州疾病予防管理センター(ECDC)、鳥インフルエンザA(H7N9)緊急リスク評価書を更新
- ・英国動物衛生獣医学研究所(AHVL)、2013年の英国におけるBSEサーベイランス結果を公表
- ・フランス衛生監視研究所(InVS)、変異型クロイツフェルト・ヤコブ病生存患者の死亡を発表

【新食品等】

- ・英国環境・食料・農村地域省(DEFRA)、EuropaBio協会主催の遺伝子組換え作物関連イベントでの同省のOwen Paterson大臣のスピーチを公表
- ・英国環境・食料・農村地域省(DEFRA)、ロザムステッド研究所が遺伝子組換えアマナズナの試験栽培認可を申請した旨を公表
- ・香港食物環境衛生署食物安全センター、一般向けの「遺伝子組換え食品ニュースレター」(2013年12月版)を発行

【その他】

- ・オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、日本産食品の安全性に関する消費者向け情報を公表(日本産食品の放射線量検査の停止を決定)
- ・米国食品医薬品庁(FDA)、人及び動物用食料の輸送時汚染を防止するための規則案を発表
- ・欧州食品安全機関(EFSA)、規制対象製品のリスク評価過程における追加又は補足知見の提出のための目安となる期限について科学的報告書を公表